

桃山学院大学英語英米文学会会則

- 第一条（名称） 本会は桃山学院大学英語英米文学会（St. Andrew's University English Studies Association）と称する。
- 第二条（目的） 本会は桃山学院大学における英語英米文学研究を促進し、学外関係者との交流をはかることを目的とする。
- 第三条（事務所） 本会の事務所は桃山学院大学内におく。
- 第四条（事業） 本会は第二条の目的達成のため次の事業を行う。
- (1) 研究会の開催
 - (2) 機関誌その他の発行
 - (3) 講演会その他集会の開催
 - (4) その他本会の目的達成に必要な事業
- 第五条（会員） 本会の会員は次のとおりとする。
- 会員は本学の専任教員で、本会の目的に賛同する者とする。
- 2 会員は本会の総会ならびに第四条規定の事業に参画し、本会発行物の配布を受けることができる。
- 第六条（機関誌） 本会の機関誌の名称は英米評論（*English Review*）とする。
- 2 機関誌の編集は学会の責任において行い、総合研究所がこれを発行するものとする。
 - 3 機関誌の発行は年二回とする。
 - 4 投稿規定は別に定める。
- 第七条（会費） 会員は別に定める会費を負担するものとする。
- 第八条（役員） 本会に次の役員を置く。
- (1) 会長 1名
 - (2) 理事 若干名
 - (3) 監事 1名
- 2 役員はすべて総会において会員の互選によりこれを選出し、任期は一年とする。但し再任は妨げない。
 - 3 会長および理事は本会の運営にあたる。理事のうちより機関誌編集責任者を選任する。

4 監事は本会の会計を監査する。

第九条（総会） 本会は年一回総会を開催する。

2 会長は必要と認めたとき臨時に総会を召集することができる。

第十条（会計及び監査） 本会の会計年度は4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

2 監事は毎年本会の会計を監査して、これを総会に報告し承認をえなければならぬ。

第十一条（会則の改正） 会則の改正は全会員の過半数による。

付 則

本会則は1989年7月7日より施行する。

桃山学院大学英語英米文学会機関誌投稿規定

1. 機関誌への投稿は本会会員にかぎらず何人にも認められる。投稿原稿の掲載については編集責任者の判断によるものとする。
2. 原稿内容は原則として論文、翻訳、研究ノート、書誌、資料、書評および会員活動報告とする。
3. 原稿用紙の種類はワープロ原稿を含めて各自の任意とするが、論文および翻訳の量は400字詰原稿用紙ならば50枚（英文は10,000語）、その他は30枚（英文は6,000語）を一応の限度とする。超過分は分載もありうる。原稿は横書き、欧語はタイプまたは活字体とする。
4. 論文にはかならず英文抄録を添付するものとする。
5. 原稿は完全原稿を、締め切りを厳守して、直接編集責任者に手渡すものとする。
6. 執筆者の校正は原則として三校までとする。
7. 校正は三日以内にすませて印刷所に発送のこと。